

学校教育目標	めざす子ども像 〔重点目標〕	共通実践事項	
	やさしさとたくましさを持ち、進んで学び、自らの可能性を広げていく子どもを育成する。	<p>(知)</p> <p>よく聞き、自ら考え、 進んで学習する子ども</p>	学 校
2 自力解決の場を10分、相互解決の場(ペア・小グループ・全体)を10分確保し、読み取る力や言語活動の充実に努める。			
3 机上の整理整頓、ノートの書き方指導など学業指導を徹底する。			
家 庭			1 各家庭で生活設計表を作成し、学年の家庭学習目標時間《「10分×学年+20分」》を達成させる。
			2 テレビやスマホ等の視聴時間やゲーム等で遊ぶ時間を親子で決め、基本的な生活習慣を守らせる。(メディア9時オフ)
<p>(徳)</p> <p>礼儀正しく、 思いやりがあり、 明るく素直で やさしい子ども</p>			学 校
		2 進んで「先手立ち止まりあいさつ」のできる児童を育てる。	
		3 下学年100冊、上学年80冊読破を目標に読書活動を推進する。	
		家 庭	1 家族や地域でも「先手立ち止まりあいさつ」を行う。
			2 親子で「20分間読書」や「読み聞かせ」を行う。
		<p>(体)</p> <p>進んで体を鍛え、 ねばり強く がんばる子ども</p>	学 校
2 姿勢の正しい児童を育てる。〔ゲー・ピタ・ピン〕			
3 校内外での安全指導を徹底し、児童のけが・交通事故0を目指す。			
家 庭	1 『早寝・早起き・しっかり朝ご飯』や『徒歩による登下校』を実践する。		
	2 「一家庭一運動」(縄跳び)に継続的に取り組み、土・日曜日の運動時間(1時間以上)を確保する。		